

第2回 横浜グローバルMICEフォーラム



©Yokohama Visitors Guide

開催概要

日時：2020年12月15日（火）9：30～12：00 ※受付開始9：00～

参加人数：50名

会場：パシフィコ横浜ノース 1F（G3+G4）

主催：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー

共催：パシフィコ横浜（株式会社 横浜国際平和会議場）

後援：横浜市、一般社団法人 日本コンベンション協会

料金：5,000円(税込)/名 ※料金には昼食のお弁当が含まれます。

申込方法：以下のお申し込み情報を gmf@ycvb.or.jp 宛てにメールにてお送りください。

- ①貴社名
- ②ご参加者氏名（複数名でお申込みの場合は全員分ご記載ください）
- ③代表者様のご連絡先（TEL、E-mail）

申込期限：2020年12月4日（金）12：00

お問い合わせ：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー 第2回横浜グローバルMICEフォーラム担当
TEL：045-221-2111 E-mail：gmf@ycvb.or.jp

本会議の特徴

1. 2020年4月にオープンした新施設、パシフィコ横浜ノース（1F）が舞台！

2. 当日午後に開催される日本初開催国際会議「ICCA アジア・パシフィック部会サミット2020」

無償で参加可能！

詳細はこちらをご覧ください⇒<https://bit.ly/ICCAapcs>

※15日（火）のセッションのみ（レセプションは含まない）

QRコードからもご確認頂けます。



3. 参加登録費のうち500円は、飢餓と貧困の撲滅を使命とするWFP国連世界食糧計画の公式支援窓口

（国連WFP協会）へ寄付します。みなさまのご参加が**社会貢献につながります！**

寄付先：特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜6F

第一部 基調講演「テーマ 都市におけるMICE誘致開催の意義とafterコロナにおける観光MICE」
MICE開催がもたらす効果や都市としてその振興を図る意義についてお話いただいた後、新型コロナ収束後の観光MICEを取り巻く環境変化やその対応策についてアドバイスをいただきます。

**スピーカー****岡村 篤 氏**

株式会社野村総合研究所

社会システムコンサルティング部 産業インフラグループ

グループマネージャー

2003年に野村総合研究所入社後、産業政策を中心に各種調査・コンサルティング案件を手掛ける。近年は日本の長期国家戦略の一環として、インバウンド観光政策・MICE振興策等を中心に活動中。

・立教大学観光学部「コンベンション産業論」兼任講師（2017年度～）

・MPI Japan Chapter 次期会長（2020年7月～）

第二部 セッション「テーマ 時代はSDGs～これからのMICE～」

これからのMICEにおいてSDGsの観点は必須となっています。SDGsの取り組み事例についてご紹介します。

**モデレーター****信時 正人 氏**

ヨコハマSDGsデザインセンター長

東京大学都市工学科卒、三菱商事株式会社（情報産業、開発建設、金融事業）、（財）2005年日本国際博覧会協会（愛・地球博において政府出展事業（日本館及び政府主催催事）の企画・催事室長等）東京大学大学院特任教授を経て、横浜市 都市経営戦略担当理事、温暖化対策統括本部長、環境未来都市推進担当理事として横浜スマートシティプロジェクトや環境未来都市プロジェクトに関わる。

現在、(株)エックス都市研究所理事、東京ガス(株)社外監査役、東京大学まちづくり大学院非常勤講師、横浜国立大学都市イノベーション学府客員教授、ジャパンプルーエコノミー技術研究組合理事・事務局長、神戸大学客員教授等も務める。

パネリスト**杵島 弘晃 氏**

株式会社きじま 事業戦略室 室長

武内 紀子 氏

一般社団法人日本コンベンション協会 副代表理事

谷口 郁美 氏

公益財団法人横浜市スポーツ協会

トライアスロン推進課担当課長

大川 真実 氏

横浜ベイシエラトン ホテル&タワーズ セールス&マーケティング部

セールスマネージャー